

# 代表質問

第1回定例会の代表質問内容は次のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



2月28日(水)

## 自民党



坂田 誠二議員

### 質問

#### 令和6年度当初予算に込めた市長の思い

令和6年度当初予算については、事業の見直しや財源の重点配分など、さまざまな課題に対応するためにメリハリをつけて編成されたとのことだが、新たな総合計画がスタートする重要な年の当初予算に込めた市長の思いを伺う。

### 答弁

予算要求の新たなルールを導入した上で、重点課題対応経費として「こども枠」を設定したほか、経済や道路・交通問題などの取り組みに対しても予算を重点的に配分し、上質な生活都市の実現に向け、全力で取り組んでいく。

#### その他の質問項目

- 第8次総合計画
- 本庁舎整備
- TSMCの第2工場



## 熊本自民



満永 寿博議員

### 質問

#### 人口減少を直視した本市の将来像について

多核連携都市については、中心部と過疎化が進む周辺部ではさまざまな意見がある。第2次熊本市都市マスタープランや立地適正化計画を振り返っての成果や課題、それらを踏まえた次期計画策定の方向性について尋ねる。

### 答弁

居住誘導区域の人口密度は目標値以上を維持してきた一方で、地域課題や半導体関連企業進出に伴う新たな課題も生じている。今後は、計画の実効性をより高めるための見直しを進め、多核連携都市の実現に繋げていく。

#### その他の質問項目

- 財政運営
- 庁舎建設問題
- TSMC進出
- 生涯スポーツマスタープラン
- 指定難病対策



## 市民連合



村上 博議員

### 質問

#### こども支援の拡充を

家事全般や家族のケアに時間を取られ、こどもらしい普通の体験が出来ないヤングケアラー。早期発見のため、小中学校の教員を対象とした研修を実施しているのか。また、スクールソーシャルワーカーは充分確保されているのか。

### 答弁

スクールソーシャルワーカーを対象とした研修動画を教職員に配信し、早期発見に繋がるよう周知啓発を行っている。また、令和6年度はスクールソーシャルワーカーを21人体制に拡充し、今後も支援の拡充に努める。

#### その他の質問項目

- 10年の政令指定都市
- 災害時の避難所整備
- 児童生徒の就学環境
- 犯罪被害者等支援条例



## 公明党



浜田 大介議員

### 質問

#### AIデマンドタクシーの早期導入を

AIデマンドタクシー(チョイスコくまもと)の導入を要望する地域が多く、令和6年7月の西南部・植木地域の導入後は、職員体制を強化し、要望があるすべての地域へ早急に導入していただきたいが、市の考えを問う。

### 答弁

要望地域への導入検討にあたり、局内応援体制により必要な人員を確保することで、人員体制を強化しているところであり、各地域での路線バス再編と合わせて、導入地域の拡大にスピード感をもって取り組んでいく。

#### その他の質問項目

- 能登半島地震の支援
- 県知事選準備状況
- 熊本で活躍できる環境整備
- DX推進



# 一般質問

第1回定例会の主な質問内容は次のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



2月29日(木)

## 自民党



落水 清弘議員

### 質問1

#### 発達障害低減の為、オーガニック給食<sup>(※1)</sup>導入を!

EU諸国・アメリカで使用禁止の、ネオニコチノイド系農薬を使わないオーガニック給食導入を願う!



### 答弁

オーガニック系食材の導入について、課題はあるが有効な取り組みと考えており、先行事例を参考に効果的な導入方法を研究していく。

### 質問2

#### 人工透析数、指定都市ワースト1汚名返上のため!

熊本市の透析患者を減らすためと国保健全化のため、無機リン系化学添加物の摂取減の啓発を!

### 答弁

生活習慣病について、かかりつけ医への研修会や国民健康保険加入者への積極的な周知啓発など、さまざまな対策に取り組んでいく。

## 熊本自民



山本 浩之議員

### 質問1

#### 熊本競輪場について

熊本競輪場の再開後、ミッドナイト競輪<sup>(※2)</sup>の開催についての考えは。



### 答弁

ミッドナイト競輪については熊本地震前から開催の方向で準備を進めており、競輪場再開後の開催によりさらなる収益の向上に努める。

### 質問2

#### 学校部活動における費用負担

本市学校部活動の新たな運営体制における保護者の負担額について、どのような考えかを問う。

### 答弁

公費負担と受益者負担の在り方を整理するとともに、機会の格差を生まないよう、多子世帯などへの支援についても検討する。

## 市民連合



島津 哲也議員

### 質問1

#### 選挙投票率向上に向けた取り組みを

4年前、県知事選での投票率の実績はどうだったのか。投票率向上にむけた新たな取り組みは。

### 答弁

前回、県知事選での熊本市の投票率は39.68%。投票率向上に向けての新たな取り組みとして投票所ご来場カードのデザイン刷新を行う。

### 質問2

#### 保育士の人手不足に対する本市の取り組みは

幼稚園や保育園では、保育士不足に対し「保育補助<sup>(※3)</sup>」を導入している。本市での取り組み状況を問う。



### 答弁

保育士の補助的役割を担う子育て支援員の増員に取り組むほか、関係機関などとも連携し、保育人材の確保に取り組んでいく。

3月4日(月)

## 公明党



三森 至加議員

### 質問1

#### 読み書き障がいの生徒への支援を

障がいがある高校入試受験者への配慮として、必要に応じて個別に対応するとされているが、具体的な対応は。



### 答弁

問題用紙の拡大や試験時間の延長などの配慮を行っている。また、検査方法や検査場などについて適切な措置を講じることとしている。

### 質問2

#### コミュニティセンターの厳しい運営

物価高騰・最低賃金改正などにより今後赤字決算が見込まれるため、意見交換などを行う必要があるのでは。

### 答弁

今後、課題の解決に向けて意見交換や情報共有の場を設定していく。